

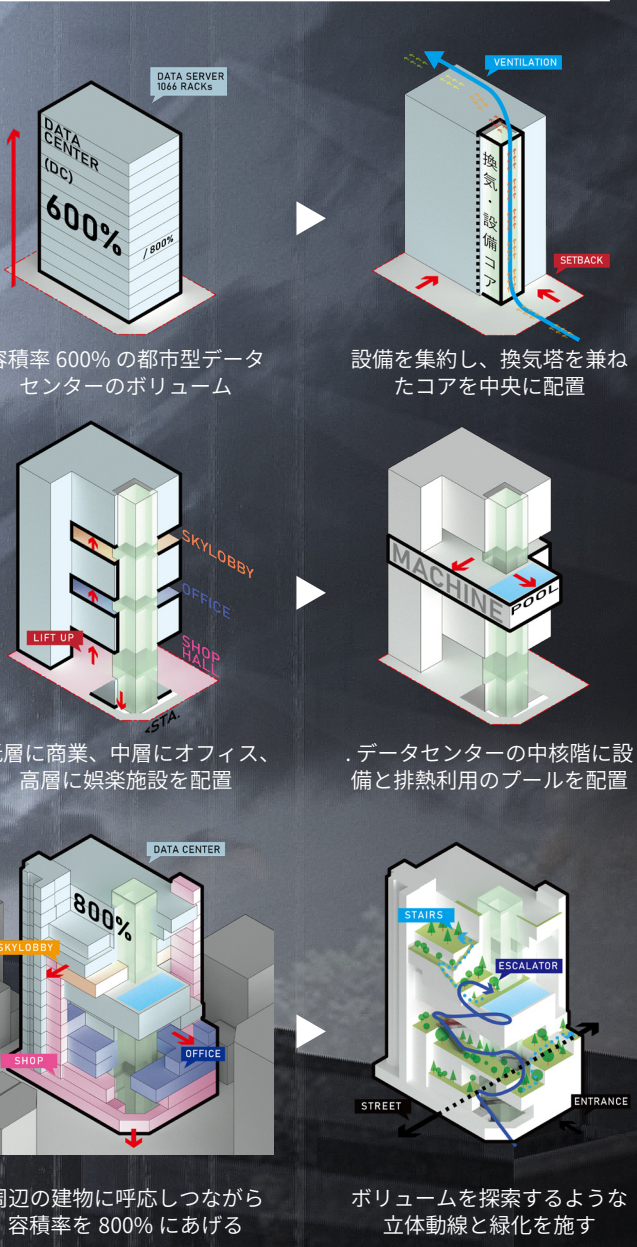
Shinbashi DATA STATION

データセンターの環境循環が生む
ひと - 体験 - 都市 の結節点



このデータセンターは、これまで不可視だった「データセンターの環境循環」を可視化する。入居企業や運営団体の活動（自動運転・生成AIなど）のデモンストラーションに加え、通常はブラックボックスであるデータホールや設備系統を段階的に公開し、見学・学習を伴う体験型施設とすることで、公共性と付加価値を高め、データセンターの新しいプロトタイプを模索する。

00. 形態ダイアグラム



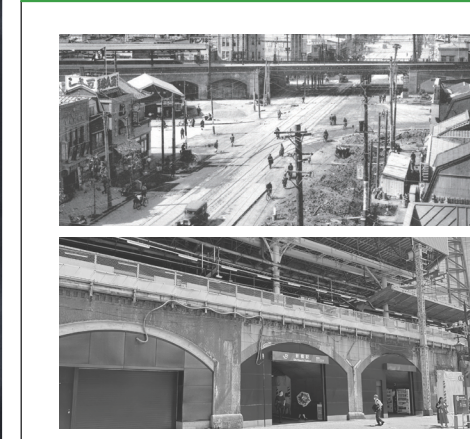
この建築で達成するSDGs目標



Point

- 7 エネルギーと気候変動に適切な技術とイノベーション
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 13 気候変動に具体的な対策を

01. 情報と交通の「結節点」

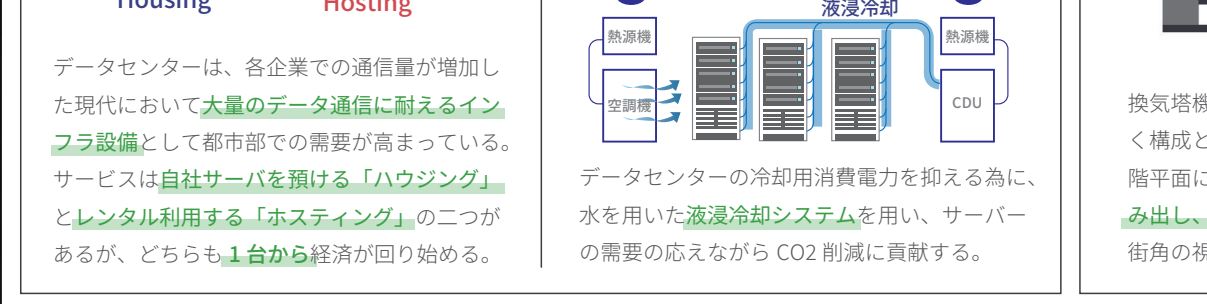


新橋は、「新たな橋」に由来し、重要な交通の駅=「結節点」としての役割を果たしてきた。江戸時代から東海道沿いの商家や武家屋敷が立ち並んで文化を育み、明治期の鉄道開通、昭和期の交通網整備を経て、現在は都市間を越える、複雑で多様な回路の集積する場である。まるで都市全体が一つの「情報回路」のようになり、文化を運び続ける新橋は、「接続と流動」を加速化させる中継地」として位置づけられる。

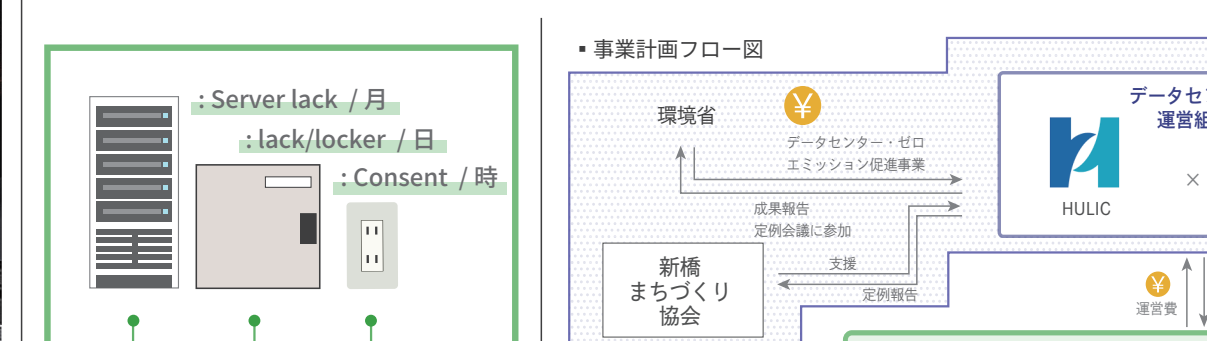
02. 回路のように巡る新橋の日常



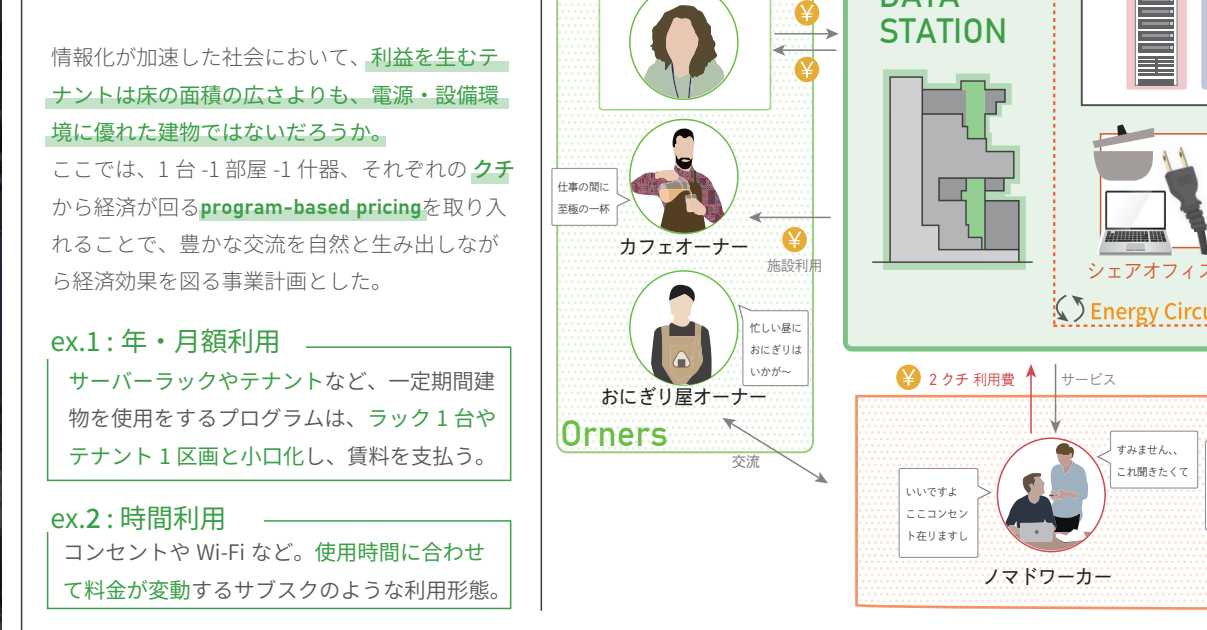
03. 「情報」が交わる新たな結節点



04. データサーバーの運用・循環から考える新たな建築形態



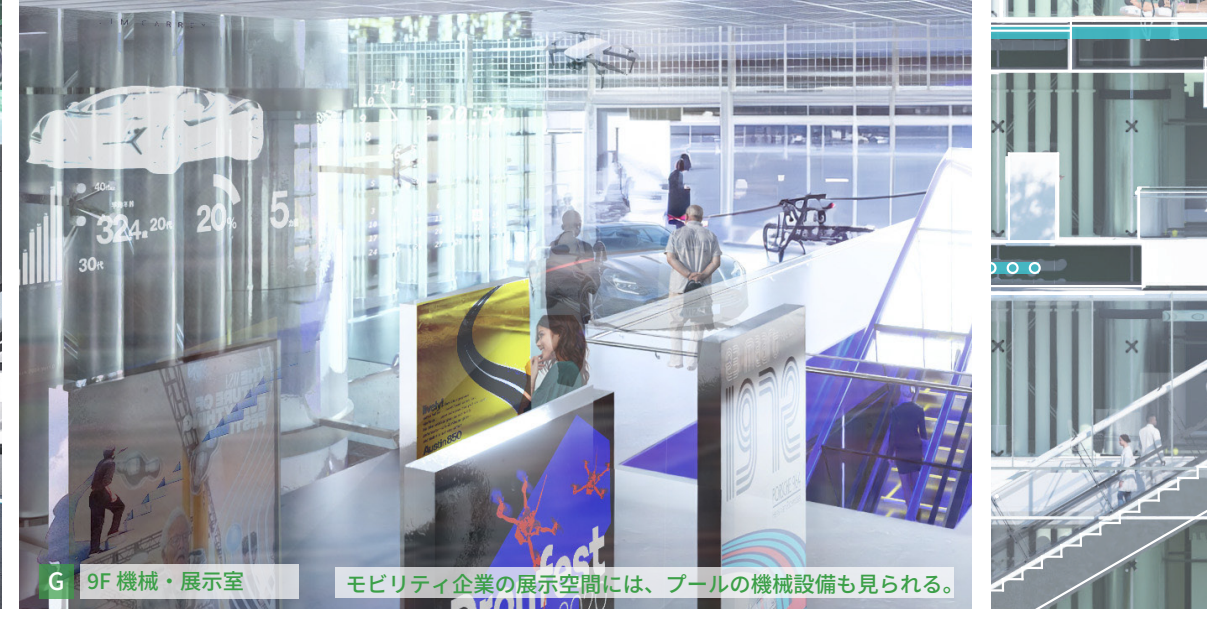
05. 換気塔全体の設備コアが生み出す体験



06. 「1 クチ」から回り始める事業計画



07. 排熱の抑止、日射を緩和させる断面計画



08. 立体回遊動線が生み出す、多様な積層空間体験

